

筑前琵琶のしらべ

# 平家物語

〜 祇王と仏 〜

演奏 川村 旭芳

2019年6月1日(土)

午後1時開演 / 12時30分開場

## 【予定演目】

◆ 「ぎおんしょうじゃ祇園精舎」

祇園精舎の鐘の聲 諸行無常の響きあり…

◆ 「ぎおう ほとけ祇王と仏」

萌え出づるも 枯るるも同じ野辺の草…

時は平家全盛の頃。

都に聞こえた白拍子の名手 祇王は、清盛の

寵愛を一身に受け、邸に召抱えられていました。

三年ほど過ぎた頃、都にまた一人、うら若い

白拍子の上手が現れます。名を仏といい、

ある日いきなり清盛の邸を訪ねてきますが…。

清盛の横暴ぶりに運命を翻弄された、

美しくも哀れな二人の物語。

◆ 源平時代の元号にちなむお話と演奏など



参加費1,500円(要予約)

ちくぜん び わ 筑前琵琶奏者 かわむら きよくほう 川村 旭芳

<http://www.kyokuho-biwagaku.jp>

神戸市出身在住。筑前琵琶日本旭会 総師範 故 二代柴田旭堂師のファンだった母の勧めで、八歳の頃、師に入門。現在、筑前琵琶日本旭会 師範。古典の琵琶曲を継承しつつ新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲ほか、母川村素子の作詞による作品も発表。箏・尺八・胡弓などの演奏家四人で結成された和楽器ユニット「おとぎ」代表。日本詩吟学院 兵庫中央岳風会 会員。NHK-FM「邦楽のひととき」ほか出演。

